

第3次基本計画の進行管理の結果について

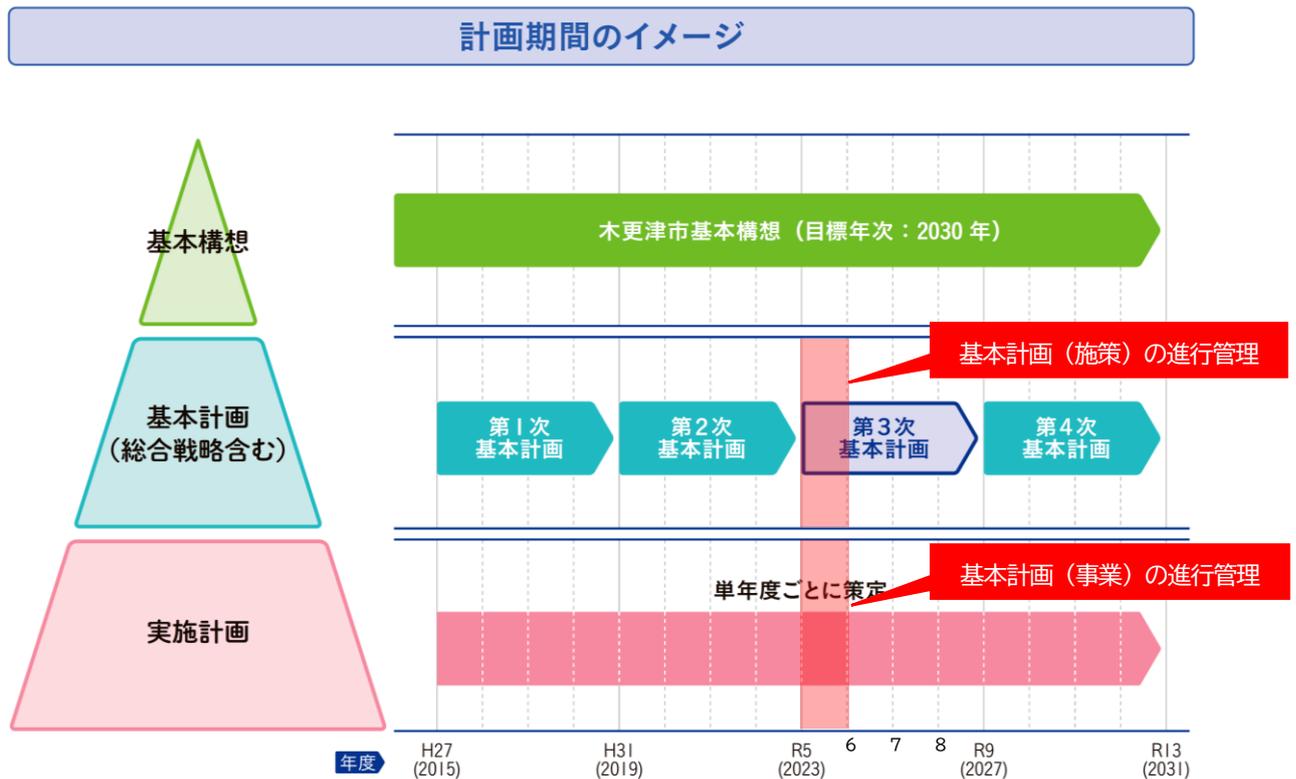
1 第3次基本計画について

木更津市総合計画は、本市のまちづくりを総合的かつ計画的に進めるための指針となるもので、基本構想、基本計画、実施計画の3階層で構成されています。

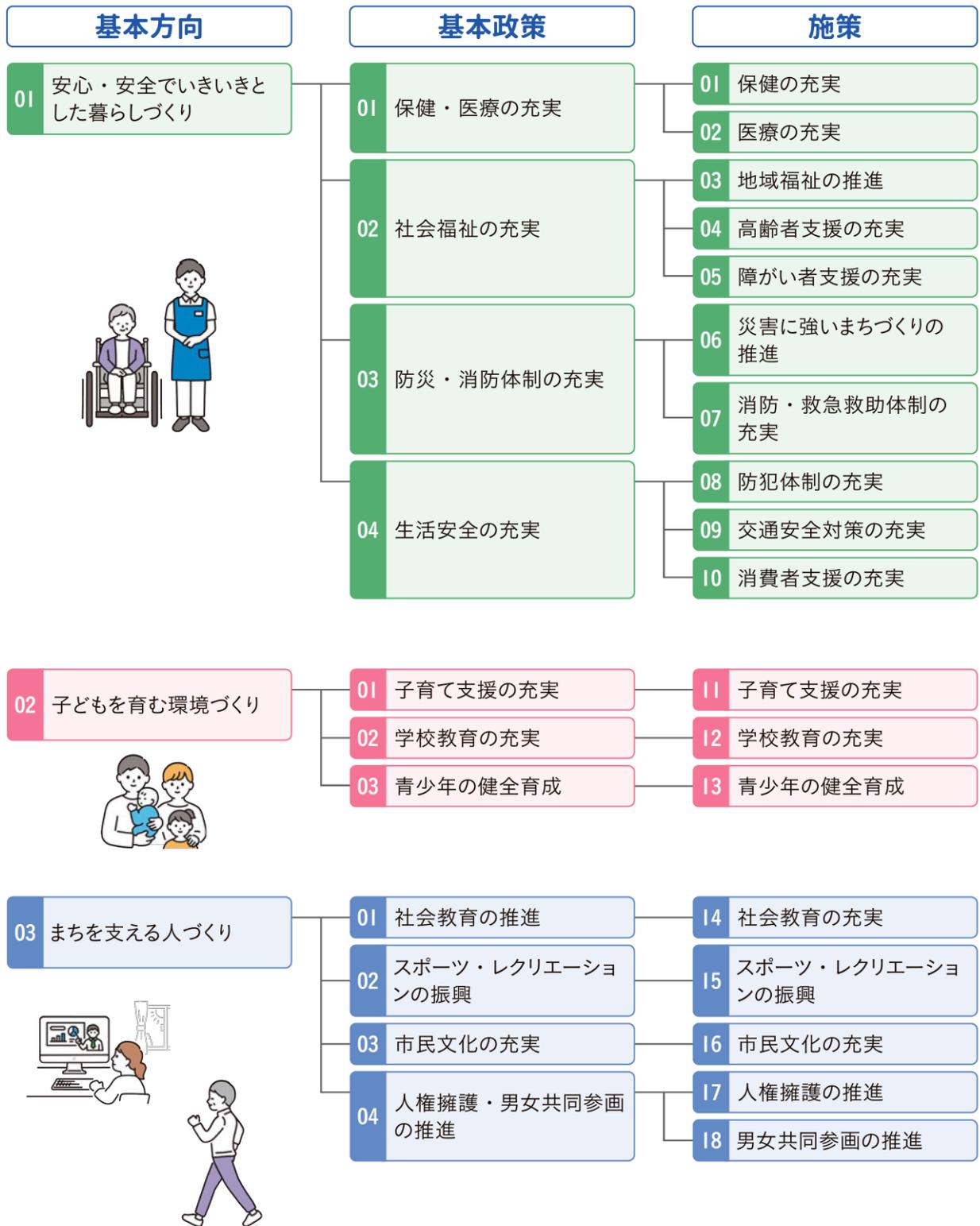
基本構想は、本市がめざすべき将来像を明らかにし、これを実現するための基本的な方向性（基本理念や施策の大綱）を示したもので、令和12年を目標年次としています。

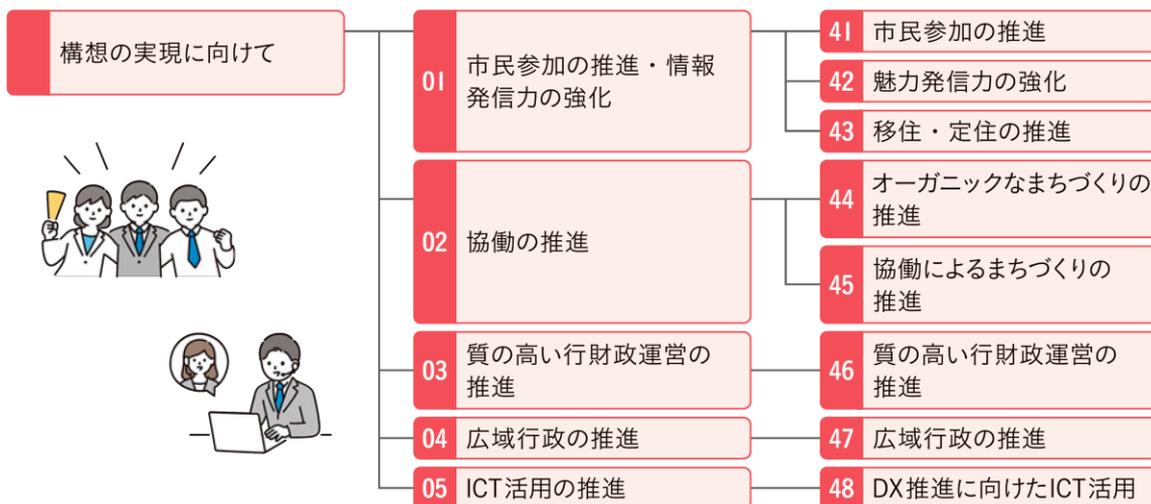
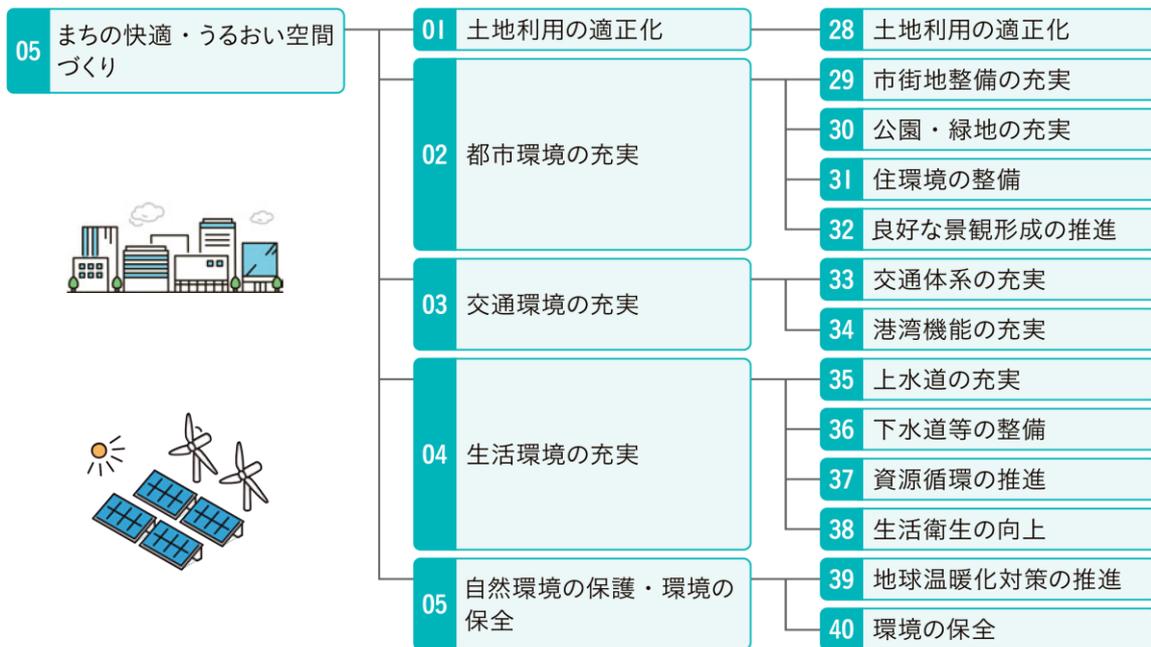
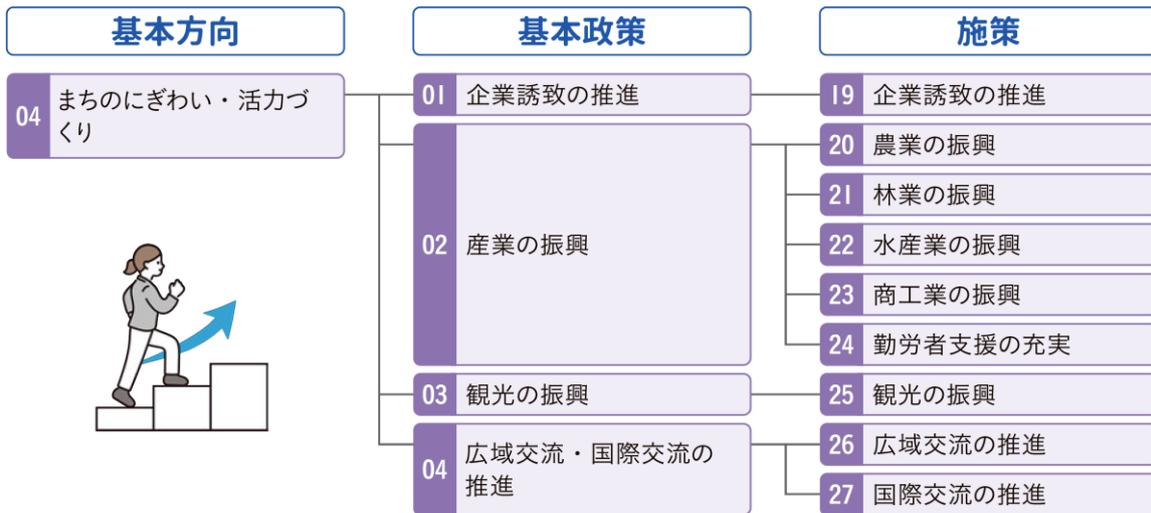
基本計画は、基本構想を実現するための基本的な考え方や施策の方向性等を基本方向別に示したもので、4年ごとに策定しています。

実施計画は、基本計画に位置付けた施策目標を達成するために進める様々な事業のうち、特に重点的に取り組む事業（重点事業）について、毎年度の予算編成と連動させた計画です。令和5年度は72事業を位置づけ、各事業に取り組みました。



2 第3次基本計画 施策体系





3 第3次基本計画に位置付けた施策の進行管理

第3次基本計画（令和5年度～令和8年度）に位置づけた48の施策について、それぞれの施策の目標達成に向け、令和5年度の取組結果や課題を踏まえた今後の方針について検討する進行管理を実施したので、取りまとめ結果を報告します。

今後は、今回の結果と今年度実施する市民アンケートの調査結果等を総合的に評価し、必要に応じて計画の見直し等を検討します。

なお、施策別の詳細については、資料2「基本計画 施策の進行管理票」をご参照ください。

基本方向		施策数	達成（進捗）度		
			A	B	C
(1)	安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	10		10	
(2)	子どもを育む環境づくり	3		3	
(3)	まちを支える人づくり	5		5	
(4)	まちのにぎわい・活力づくり	9	3	5	1
(5)	まちの快適・うるおい空間づくり	13	1	12	
(6)	構想の実現に向けて	8	1	6	1
合 計		48	5 10.4%	41 85.4%	2 4.2%

※達成（進捗）状況については、施策の進行管理票における取組（進捗）状況や成果指標などを総合評価し、3段階で表示しています。

A 目標達成または順調に進捗している

B 概ね順調であるが、より一層の取組（施策）の推進が必要（目標達成に向け一定の進捗がある）

C さらなる重点的な取組（施策）の推進が必要

4 第3次基本計画の重点事業の進行管理

重点事業とは、第3次基本計画に位置付けた48の施策目標を達成するために、市が取組を進める様々な事業のうち、特に重点的に取り組む事業です。

市では、令和5年度に実施する計画とした72の重点事業について、取組状況を把握し、必要に応じて計画の見直し等について検討を行う進行管理を実施しましたので、進捗状況の取りまとめ結果を報告します。

今後は、この結果等を踏まえ、令和7年度当初予算編成の参考資料として役立ててまいります。

なお、事業別の詳細については、資料3「基本計画 事業の進行管理票」をご参照ください。

(単位：千円)

基本方向	事業	進捗度			前年度 繰越額	当初 予算額	決算 見込額	
		○	△	×				
(1)	安心・安全でいきいきとした暮らしづくり	15	6	9	564,072	1,026,614	597,520	
(2)	子どもを育む環境づくり	13	13			559,583	430,263	
(3)	まちを支える人づくり	3	3		167,656	171,373	313,346	
(4)	まちのにぎわい・活力づくり	12	12		23,000	404,643	407,580	
(5)	まちの快適・うるおい空間づくり	24	10	11	3	545,238	1,873,923	1,453,145
(6)	構想の実現に向けて	5	5			277,798	242,754	
合 計		72	49 68.0%	20 27.8%	3 4.2%	1,299,966	4,313,934	3,444,578

※進捗状況については、当該年度の実施計画に対し、事業の取組状況を3段階で表示しています。

○ 計画どおり実施・・・・・・・・・・令和5年度実施計画書のとおり実施できた事業

△ 計画どおりには実施できなかった・・・事業の見直しや繰越等により、実施計画どおりには実施できなかった事業

× 事業の中止・休止・・・・・・・・・・事業の見直し等により、中止もしくは休止した事業